

1. 目的

この研修は、東海・北陸地区の国立高等専門学校に勤務し、教育研究をサポートする技術職員に対して、その職務に必要な知識を修得させるとともに相互啓発の機会を設けることにより、技術職員の資質向上を図ることを目的とする。

2. 主催

東海・北陸地区国立高等専門学校

3. 会場

沼津工業高等専門学校

4. 実施日

平成 29 年 8 月 30 日（水）～平成 29 年 9 月 1 日（金）

5. 研修内容

特別講義 高専教育に携わって 一長所を伸ばす教育へー 沼津高専校長 藤本 晶
受講者自己紹介

校外研修 (株) ヤクルト本社 富士裾野工場

講義・実習 C (手作りモータを搭載したボートでタイムレース) 電気電子工学科 教授 望月 孔二

講義・実習報告会及び質疑応答

講義 身近な地域から自然と人間生活の関わりを考える 教養科 准教授 佐藤 崇徳

6. 所感

本校の主管で行われた技術職員研修を受講したのは 3 度目であった。

校長先生の短所を削るよりも長所を伸ばす教育、実習 C (手作りモータを搭載したボートでタイムレース)、実習報告会、身近な地域から自然と人間生活の関わりを考える何れも自分のためになる講義であった。今後の仕事に生かしたい。